児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年 2月 28日 事業所名: とべこどもディ青空

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

		チェック項目				事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
<u> </u>	分		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	保護者の方のご意見	
	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペース の十分な確保			0	部屋が狭いと感じることがある。活動 を分けたり、室内をパーテーション等 で区切る等の工夫をしています。		50%			中高生の子どもたちも多く、部屋 が狭いと感じることがある。	部屋の狭さに対して、活動場所 や活動方法の工夫を行いながら 対応して参ります。
環境	2	職員の適切な配置	0				88%			12%		これまで通り、適切な職員配置を 行い、安全で充実した時間を提 供できるよう努めてまいります。
体制整備		本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障が いの特性に応じた設備整備	0			室内に当日の利用者の顔写真 や退所時間を記載したボードを 掲示するなど、子どもたちが見て 分かる掲示を心掛けています。	88%			12%		誰にでも分かりやすい室内掲示 等に努め、更なるバリアフリー化 に努めてまいります。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間の確保	0			換気、加湿等を定期的、継続的に行うとともに、昼食等の机を大人数ではなく、個人で使える物を用意し、感染症予防に努めています。	75%	12.5 %		12.5 %		今後も換気、加湿等の感染予防に加え、生活空間の確保についても、活動内容の工夫等を行いながら対応して参ります。
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画	0			毎日のミーティング、振り返りの 時間を大切にし、目標とその達 成度を毎日話し合っています。						
業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施		0		今後研修等で外部の方に本事 業所の業務状況についてみてい ただくような機会を設けられたら と思います。	/					
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会 の確保	0			毎月外部講師の方に依頼し、 様々な研修を実施しています。						
適切	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画の作成	0			定期的なモニタリングを実施し、 日々変化する子どもたちへの最 適な支援方法を検討し、支援計 画を作成しています。	100 %					今後も適切にアセスメントを実施し、ニーズ、課題を客観的に分析し、より良い支援を目指して参ります。
な支援の	2	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画における子どもの支援に必 要な項目の設定及び具体的な支援内容 の記載	0				100 %					
提供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援 又は放課後等デイサービス計画の作成	0			個人の実態に合わせ、将来の目標へ向けた支援の提供が行われるよう、活動内容(個別、集団)の工夫を行っています。						

	/ \	チェック項目				事業所の現状評価					護者の方の評価	_ 評価を踏まえた 改善内容・改善目標
<u>×</u>	分		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	保護者の方のご意見	
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画に沿った適切な支援の実施	0				100 %					今後も計画に沿った適切な支援 の実施に努めてまいります。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	0									
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	0			日々のミーティングや振り返りで 情報交換をしながら日々改善を 図っています。	100 %					今後も子どもたちの変化に応じて活動プログラムを検討し、より良い支援が提供できるよう努めてまいります。
適切な支援	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	0			滞在時間や活動内容により、支援の工夫や役割分担などをミーティングで話し合い、きめ細やかな支援に努めています。						
の提供(8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	0									
続き)	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	0			かすての日の振り返りを打い、 支援の反省、次回の目標等を話 し合い、その日休暇のスタッフに も共有できるようノートへの記録 と報告メールにて周知を行って						
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	0									
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	0									
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者 による障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議への参画	0									
との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育 等の関係機関と連携した支援の実施	0									

		チェック項目				事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区	万`		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	保護者の方のご意見	
		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡 体制の整備			0	現在は保護者様との情報交換が 主になっており、今後主治医の 先生やその他医療機関との連絡 も行ってまいります。	//					
関	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	0			これまで利用していたサービス 事業所様や学校、相談支援専門 員の方と、密に連絡をとり、円滑 な移行支援がなされるよう努め ております。						
係機関との	5	他の障害福祉サービス事業所等への円 滑な移行支援のため、それまでの支援内 容等についての十分な情報提供	0			卒業後の進路先事業所様との連 携を図り、円滑に移行できるよう 努めています。						
連携(続き	6	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携や、専門機 関での研修の受講の促進	0				/					
)	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0			児童クラブ等への訪問は行っていませんが、活動の中で、地域の子たちと一緒に活動を行う機会を設けております。	12.5 %	25 %	12.5 %	50 %		今後も地域のお子様との交流の場を設け、送迎時やノート等でご様子をお伝えして参ります。
		事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営	0			当社の畑で行っている収穫祭へ 地域の方々を招待し、本事業所 の利用者様と一緒に収穫を楽し む等、開かれた事業運営を目指 しています。						
保護者への		支援の内容、利用者負担等についての丁 寧な説明	0				100 %					今後も継続して丁寧な説明に 努めてまいります。
の説明責任・		児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画を示しながらの支援内容の 丁寧な説明	0				100 %					これまで同様支援計画を示し ながら支援内容のご相談や ご説明を行ってまいります。
・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対するペアレント・トレーニング等 の支援の実施	0				38 %	12 %		50 %		今後もお子様についての情報交換、情報共有に努め、ご家庭でのお困りごとについても一緒に考えて行ける事業所作りに努めてまいります。

		チェック項目				事業所の現状評価				保	護者の方の評価	□ 評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区	分		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日 頃から保護者との共通理解の徹底	0				100 %					今後も保護者様との情報交換、情報共有に努め、発達の 状況や課題を適切に捉え、より良い支援を目指してまいります。
保護者	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談への適切な対応と必要な助言の実施	0			ご相談をいただいたことに対し、 事業所内での協議や、相談支援 専門員の方との話し合いなど、 ケースにより、様々な方法でお力 になれるよう努めています。	100 %					今後も保護者様のお力にな れるよう努めてまいります。
護者への説明	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の 開催による保護者同士の連携支援		0		以前は実施しておりましたが、コロナウイルス感染症の流行に伴い、実施を見送る状況が続いております。	12 %	12 %	64 %	12 %		コロナウイルス感染症が5類に引き下げられることを受け、 以前のような保護者会等の実施も検討して参ります。
う 責任・連携	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応 体制整備や、子どもや保護者に周知及び 苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	0				75 %	12.5 %		12.5 %		これまで通り、迅速かつ適切な対応に努めてまいります。また、会社全体での対応体制も整っておりますので、状況に応じて対応して参ります。
支援(続き	8	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮	0			文章、電話、メールなど、様々な 方法を用いて意思の疎通や情報 伝達に努めています。	100 %					これまで同様様々な方法を採用し、適切に意思の疎通や情報伝達が実施されるよう努めてまいります。
)	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報についての子ど もや保護者への発信	0				62 %		13 %	25 %		毎月配布している行事予定 に、先月の活動の紹介等を掲 載し、より充実した会報にして 参ります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	0				100 %					これまで同様取り扱いに十分 注意しながら対応して参りま す。
非常時等		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	0				50 %			50 %		年度始めに各種マニュアルに ついてのご説明をし、安心し てご利用いただける体制を整 えてまいります。
ずの対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避 難、救出その他必要な訓練の実施	0				50 %			50 %		定期的に実施している避難訓練の様子を送迎時やノート、 会報等でお伝えして参ります。

						事業所の現状評価				保	評価を踏まえた	
<u> </u>	分	チェック項目		どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	保護者の方のご意見	改善内容·改善目標
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確 保等の適切な対応	0			虐待防止委員会を定期的に開催し、職員研修等を取り行っております。						
非常時等のな	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画への記載	0									
対応(続き)	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	0									
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	0						/			